

L125GCT_03)_

COSMOS

空気より軽い12A・13Aガス用

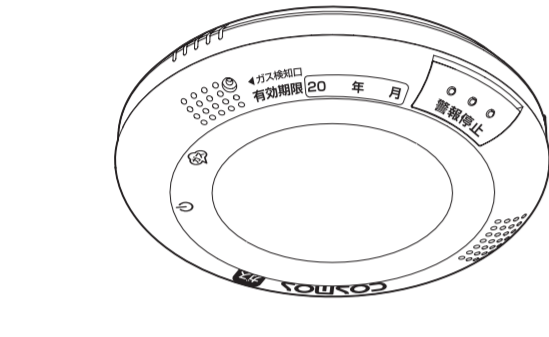
家庭用・業務用兼用

ガス警報器

一般財団法人 日本ガス機器検査協会検査合格品

取扱説明書

- ガス警報器をお取り付けいただきありがとうございます。
- この取扱説明書はガス警報器の取付方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取り扱ってください。
- 取扱説明書および保証書はお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、販売店または最寄りのガス会社にお問い合わせください。
- 本警報器は、ガスを検知して警報を発するものです。ガスもれを未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれによる損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、ガスを検知して警報を発するものです。ガス検知部にガスが到達しない場合は、ガス警報機能が動きません。



新コスモス電機株式会社

本社 〒532-0036 大阪府淀川区三津屋中2-5-4 (06) 6308-2310
 【北海道】札幌 (011) 231-1101 【中部】名古屋 (052) 961-2650
 【東北】仙台 (022) 295-6061 【静岡】静岡 (054) 255-1901
 【北陸】金沢 (076) 234-5611 【関西】大阪 (06) 6308-2310
 【関東】東京 (03) 5403-2706 【四国・中国】岡山 (086) 435-5067
 新潟 (025) 365-1390 広島 (082) 568-2900
 【九州】福岡 (092) 431-1881

保証書

このたびは警報器をお取り付けいただき、ありがとうございます。お取り付けいただき
 ました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。

商品名	ガス警報器
型式	XL-275G

記

- 保証期間**
警報器本体の有効期限は取付け後5年間です。有効期限は、警報器本体ラベルに記載しておりますので、ご確認ください。この有効期限までが保証期間となります。
- 保証の内容**
取扱説明書による正常なご使用状態で、前記の保証期間内に故障した場合には、お申出により無償にてお取り替えさせていただきます。
 お取り付けた販売店(最寄りのガス会社へご連絡のうえ、本書をご提示ください。なお無償でお取り替えできない場合について「4.保証の適用除外」の項目に記載しておりますのでご確認ください。
- 保証の範囲**
保証は警報器本体を対象とします。警報器本体以外に生じた損害は、本保証書に定められた保証の対象ではありません。
- 保証の適用除外**
保証期間内であっても次の場合は有料点検・有料取り替えとなります。
 (1) ご使用上の誤り、および不具合修理や改造による故障および損傷。
 (2) お取り付けた後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 (3) 地震、風水害、落雷、その他の天災、地変などによる故障および損傷。
 (4) 火災、塩害、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性の有毒ガス、ほこり等、ならびに異常気象(異常電圧、異常電磁波など)による故障および損傷。
 (5) 動物、昆虫等によって起因する故障および損傷。
 (6) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
 (7) 音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象、経年変化による場合。
 (8) 施工説明書および取扱説明書等に指示する方法以外の工事設計または取付工事が原因で生じた不具合、故障および損傷。
 (9) 警報器に表示してあるガスの種類以外のガスでご使用になられた場合による故障および損傷。
 (10) 警報器に故障が認められない場合。
 (11) 本書のご提示がない場合。
 (12) 本書にお取付日、販売店名の記入のない場合、あるいは販売店の訂正印なしで、字切を書きかえられた場合。
 (13) その他製造元の責任に及ばない故障および損傷。
- お客さま**
 (1) 有効期限を経過したものとしましては保証致しません。また、有効期限はぜひ新しいものとお取り替えください。 ※This warranty is valid only in Japan.
 (2) 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 ※ この保証書は、保証期間内に本書に記載した条件において無償でお取り替えを約束するものではありません。
 ※ お客さまに記入いただいた個人情報、保証期間内の無償でのお取り替えおよび安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。
 ※ この保証書によって、保証書を発行している者(保証者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

お取付日	年	月	日
お客さまお名前	〒		
	ご住所		
販売店	報告者		様

製造元 新コスモス電機株式会社
 〒532-0036 大阪府淀川区三津屋中2-5-4
 TEL 06(6308)2310

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
 注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

- 危険** 誤った取り扱いをするとき「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。
- 警告** 誤った取り扱いをするとき「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。
- 注意** 誤った取り扱いをするとき「傷害を負う可能性および物の損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

- 必ず行う 「必ず行う」事項を示しています。
- 禁止 「水ぬれ禁止」事項を示しています。
- 必ず行う 「火気厳禁」事項を示しています。
- 禁止 「分解禁止」事項を示しています。
- 必ず行う 「ぬれ手禁止」事項を示しています。
- 禁止 「一般的な禁止」事項を示しています。

危険

ガス警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
 火花などにより、爆発の恐れがあります。

- 必ず行う** ガス警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 火気厳禁** マッチやライターなど、火気を使わないでください。
- 禁止** 換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。
- 禁止** 警報器を取り外さないでください。
- 禁止** 部屋の外にいたときは、すぐに入室しないでください。

警告

- 必ず行う** 常に電源が入っていること(緑(電源)ランプ点灯)を確認してください。電源が入っていないとガスもれが発生しても、警報を発しません。
- 必ず行う** 設置後、5年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。
誤動作または正常に作動しない恐れがあります。有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。
- 必ず行う** 噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。(P.6・7参照)
 - 警報器をポリ袋などで覆ってください。
 - 噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除いてください。誤作動の原因となります。
- ぬれ手禁止** ぬれた手で警報器や取付ベースを触らないでください。感電する恐れがあります。
- 水ぬれ禁止** 警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。
- 分解禁止** 分解や改造はしないでください。故障の原因となります。
- 禁止** 衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 禁止** 警報器をお手入れするとき以外は、取付ベースから警報器を取り外さないでください。ガスもれが発生しても、警報を発しません。
- 禁止** ガス検知部は、絶対にふさがないようにしてください。ガスもれを検知しなくなります。
- 禁止** 煙感知式住宅用火災警報器に用いられる点検ガスを噴霧しないでください。点検ガスにフロンガスが含まれている場合、ガスセンサの故障の原因となります。

注意

- 必ず行う** 警報器をお手入れするときは、必ず警報器を取付ベースから取り外してください。感電やけがの原因となります。
 - ※外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器を取付ベースから取り外すと、外部機器で警報音(故障警報器)が鳴ることがあります。
- 必ず行う** 警報器の取り外し・取り付けを行うときや、警報器をポリ袋で覆うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。
- 禁止** 取付位置を移動させないでください。警報の遅れの原因となります。取付位置を変える必要が生じたときは、お買い求めの販売店または最寄りのガス会社にご相談ください。
- 禁止** 警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。警報の遅れの原因となります。
- 禁止** 警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。警報器から距離を離しておいてください。

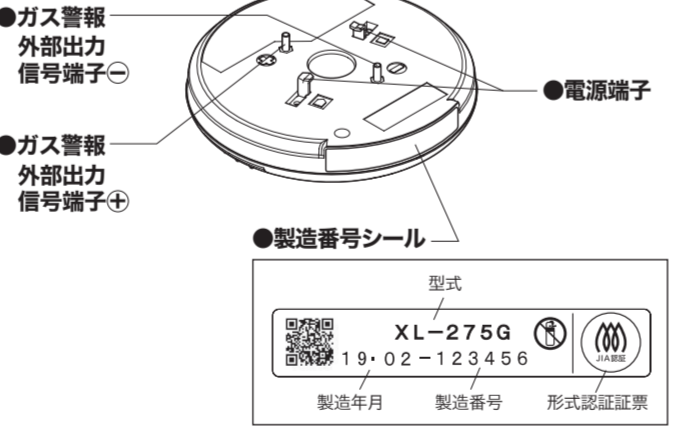
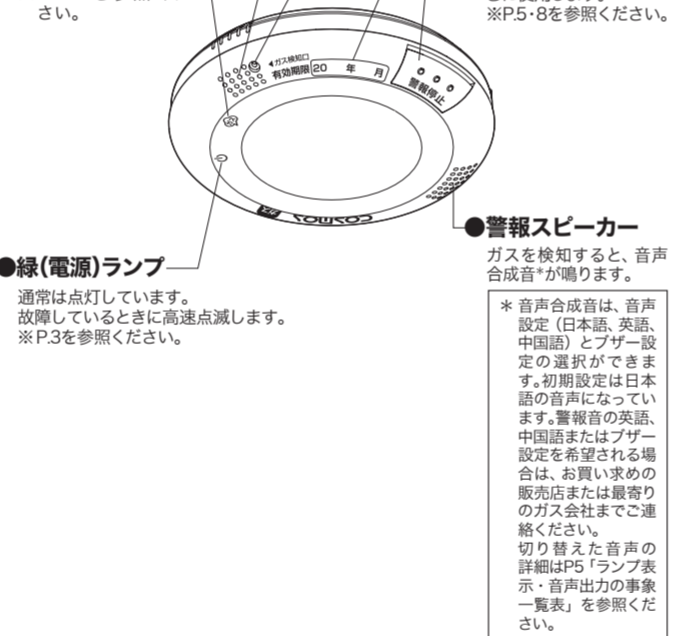
対象ガス

注意

- この警報器は都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)専用の警報器です。
- 都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。

各部のなまえとはたらき

- ガス検知部** ガスを検知します。
- 赤(ガス警報)ランプ** ガスを検知すると点滅または点灯します。 ※P.4・5を参照ください。
- ガス検知部点検口**
- 有効期限ラベル**
- 警報停止スイッチ** 警報音を停止させたり、警報音声の点検をするときに使用します。 ※P.5・8を参照ください。



■ランプのつきかたについて

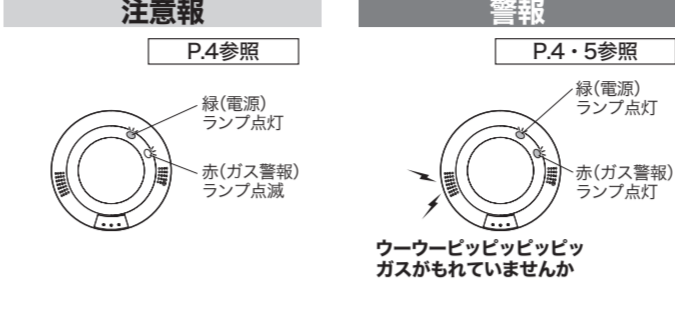
取扱説明書中のランプの点灯、点滅、高速度点滅、ゆっくり点滅は次のよう動作します。

点灯	連続して点灯	
点滅	点灯と消灯の繰り返し(0.5秒周期)	点滅周期
高速点滅	点灯と消灯の繰り返し(0.25秒周期)	点滅周期
ゆっくり点滅	点灯と消灯の繰り返し(2秒点灯・1秒消灯周期)	点滅周期

警報器のお知らせ機能について

ガスがもれたときは

警報器周囲のガスが規定濃度以上になると作動します。低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。

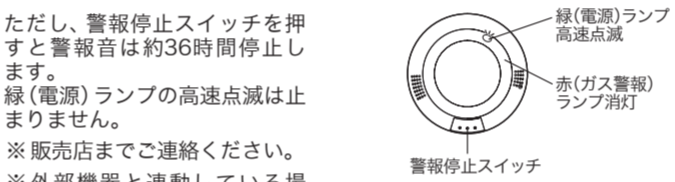


有効期限が過ぎたときは

有効期限を半年以上過ぎると緑(電源)ランプがゆっくり点滅し、警報停止スイッチを押すと「ピッ」有効期限が切れています。販売店に連絡してくださいが「鳴ります。また、有効期限を半年以上過ぎて電源を再投入すると、30秒後に「正常です」が鳴らなくなり「有効期限が切れています。販売店に連絡してくださいが「鳴ります。 ※販売店までご連絡ください。

故障しているときは

故障が発生すると、「故障です 販売店に連絡してください」が1回鳴り、緑(電源)ランプが高速点滅します。その後「ピッピッピ」と約1分ごとに繰り返し鳴り、約10分ごとに「故障です 販売店に連絡してください」が鳴ります。それ以降も同じ警報を繰り返します。

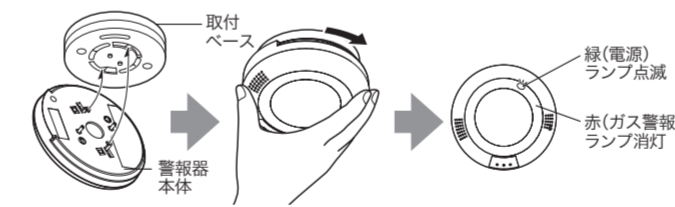


ただし、警報停止スイッチを押すと警報音は約36時間停止します。緑(電源)ランプの高速点滅は止まりません。 ※販売店までご連絡ください。 ※外部機器と連動している場合、警報音停止中は外部機器の連動動作は停止します。 ※警報音停止中に警報停止スイッチを押しても、音声鳴動はしません。

使用方法

1 警報器本体を取付ベースに合わせ、止まる位置まで右に回して固定する。

警報器が確実に固定されていることを確認してください。緑(電源)ランプが点滅し、警報器が監視状態に入る準備状態になります。



2 警報器本体を取り付けてから約30秒後、ランプが全点灯した後、消灯します。



3 「正常です」と鳴って緑(電源)ランプが点灯し、監視状態に入ります。

「正常です」とは鳴らずにP.3に記載している故障発生時の動作となります。 ※販売店までご連絡ください。

〈警報器が故障している場合〉

「正常です」とは鳴らずにP.3に記載している故障発生時の動作となります。 ※販売店までご連絡ください。



1 赤(ガス警報)ランプが点滅しているときの処置のしかた

- 1 ドアや窓を開けて換気してください。しばらく換気を続けると、ランプは消灯します。

もれたガス濃度がすぐい場合に赤(ガス警報)ランプが点滅します。室内の空気の汚れにも反応することがあります。(P.5参照)

《お断わり》
 外部機器と連動している場合、ガス注意報では、外部機器は連動動作しません。

2 『クワー・ピッピッピッピッピッ』 ガスがもれていませんか』と鳴ったときの処置のしかた [赤(ガス警報)ランプが点灯]

危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。火花などによる爆発の恐れがあります。

- マッチやライターなど、火気を使わないでください。**
- 換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。**
- 警報器を取り外さない。**

1 ドアや窓を開けて換気してください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

2 ガス栓や器具栓を開めてください。

ガスがなくなれば、警報音が鳴りやみます。【赤(ガス警報)ランプ消灯】

3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやみます。

【赤(ガス警報)ランプ消灯】

4 ガスもれの原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

3 部屋の外から警報音に気づいたときの処置のしかた

危険

警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しないでください。もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられます。火花などによる爆発の恐れがあります。

1 部屋に入らないでください。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガスメーター近くのメーターガス栓を開めてください。

メーターガス栓を開けるときはガス会社にご連絡ください。

3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやみます。

4 部屋に入り、赤(ガス警報)ランプの消灯を確認してください。

5 ガス栓や器具栓を開めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

6 ガスもれの原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

4 処置をしても、警報音が鳴りやまないときの処置のしかた

おたがひ

- たがひ警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃烧機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

※警報器とマイコンメーターを接続している場合、警報音声音が30秒〜60秒間鳴り続けたとき、マイコンメーターがガスを止めます。 ※警報器と戶外プザーを接続している場合、警報音声音が30秒〜60秒間鳴り続けたとき、戶外プザーが鳴ります。ガスがなくなると同時に鳴りやみます。

5 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

ガスもれ以外の空気の汚れで、赤(ガス警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉

- 警報停止スイッチを押すと、警報音を1回だけ5分間止めることができます。 ※警報器周囲のガスが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。 ※外部機器と接続して、かつ警報器周囲のガスが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び連動します。 ※警報音停止中に警報停止スイッチを押しても、音声鳴動はしません。

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を行ってください。

2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まります。

警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ペンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていないでください。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスを大量に使用していませんか。
- 警報器の通常電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 長い間閉め切っている部屋に設置していませんか。建材などから発生する成分の作用によって、警報音が鳴りやすくなることがあります。

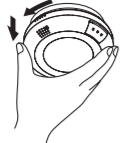
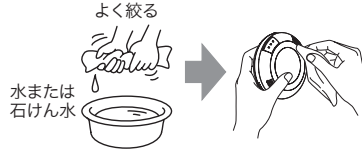
以下の場合には、ガスもれで警報しており誤報ではありません。 ●ガスコンロの着火ミスがあった場合。

ランプ	音声内容	事象
緑(電源)	● (点滅)	連続動作(監視中)
赤(ガス警報)	● (点滅)	ガス注意報
	● (点灯)	ガス警報
高速点滅	○	故障警報音声は「故障です 販売店に連絡してください」が1分ごとに「ピッピッピッ」10分ごとに「故障です 販売店に連絡してください」を繰り返します
ゆっくり点滅	○	有効期限切れ音声は「有効期限が切れています 販売店に連絡してください」 ※警報停止スイッチを押した場合



- 点灯、○：点滅、○：消灯
- ※故障したときは、上記以外の表示音声が発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

- 1 プザー音設定の場合
赤(ガス警報) 「クワーー ピッピッピッピッ」
故障警報音 「ピッピッピッ」
- 2 英語音声設定の場合(日本語と英語の交互音声)
ガス警報音 「クワーー ピッピッピッピッ」 ガスがもれていませんか
クワーー ピッピッピッピッ Danger Gas Danger Gas
- 3 中国語音声設定の場合(日本語と中国語の交互音声)
ガス警報音 「クワーー ピッピッピッピッ」 ガスがもれていませんか
クワーー ピッピッピッピッ 煤气泄漏 危险 煤气泄漏 危险

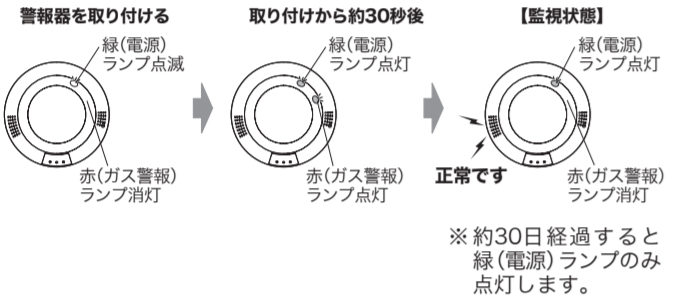
お手入れのしかた

- 1 警報器を取り外してください。(P.6参照)**
- 
- 2 警報器および取付部付近の天井面の汚れをふき取ってください。**
- 布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。
- 


おねがい

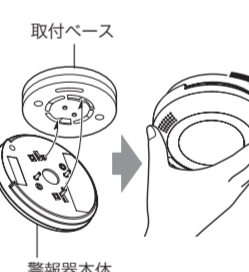
- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。
 - お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。
- アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく赤(ガス警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。
- 
- 

- 3 警報器を取り付けてください。(P.6参照)**
- 警報器の電源が入ります。
- 緑(電源)ランプが点滅し、約30秒後ランプが全点灯した後消灯し、正常であれば「正常です」と鳴って緑(電源)ランプが点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。
- 異常があれば「故障です 販売店に連絡してください」と鳴り出すので、警報器の交換をお願いします。



警報器の取り外し・取り付けかた

- 1 取り外しかた**
- 警報器を左(反時計回り)に回し、止まったところで警報器を下に引いて外してください。
- 
- 《お断わり》
- 外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器を外すと、外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。

- 2 取り付けかた**
- 警報器本体を取付ベースに合わせ、止まる位置まで右に回して固定してください。
- 
- 【確認】
- 警報器が確実に固定されていることを確認してください。

噴霧式殺虫剤を使用するときは

⚠ 警告

噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。

警報器が作動しません。

外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器を取付ベースから外さないでください。

外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。

⚠ 注意

ポリ袋の取り付け・取り外しは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台を使って、十分に注意して行ってください。

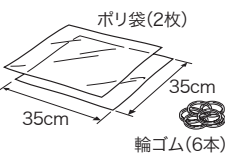
転落、転倒、落下の原因になります。

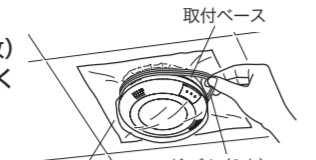
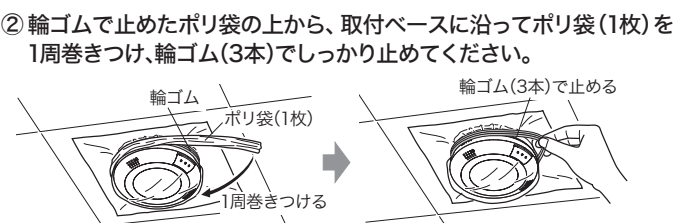
警報器を左(反時計回り)に回さないでください。

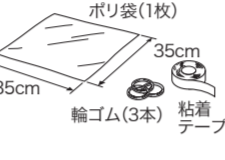
取付ベースから外れて、落下する恐れがあります。

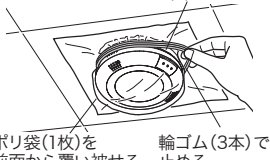
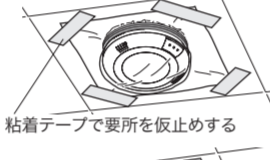

1.警報器をポリ袋で覆ってください

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

- 天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのあるとき**
- 《準備するもの》
- ポリ袋(35cm×35cm・2枚)
- ポリプロピレン製(♻)または>PP<表示)
- ※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム(6本)
- 

- 《処置のしかた》
- ①警報器の取付ベースに、ポリ袋(1枚)を取付ベース(3本)でしっかり止めてください。
- 
- ②輪ゴムで止めたポリ袋の上から、取付ベースに沿ってポリ袋(1枚)を1周巻きつけ、輪ゴム(3本)でしっかりと止めてください。
- 


- 天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのないとき**
- 《準備するもの》
- ポリ袋(35cm×35cm・1枚)
- ポリプロピレン製(♻)または>PP<表示)
- ※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム(3本)
- 粘着テープ
- 養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに天井面を傷めないテープを選んでください。
- 

- 《処置のしかた》
- ①警報器の取付ベースに、ポリ袋を取付ベース(3本)でしっかり止めてください。
- 
- ②ポリ袋の要所を粘着テープで天井面に貼ってください。
- 
- ③ポリ袋の周囲を粘着テープで天井面に貼ってください。
- ポリ袋と天井面の間に隙間ができないように、粘着テープを貼ってください。
- 特に、ポリ袋がしわになっている部分に注意してください。
- 

2.噴霧式殺虫剤を噴霧してください

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。

噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

- 部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。
- 必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
- 噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。
- 警報器の真下は避けてください。
- ポリ袋と天井面の間に隙間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
- 警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。
- ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
- 経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。
- 

3.ポリ袋を取り外してください

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。

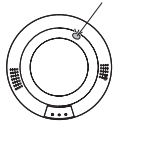
- 《おねがい
- 粘着テープを外すときは、天井面などを傷めないように慎重に行ってください。
- 



定期点検

日常点検

日常、警報器の緑(電源)ランプが点灯していることを確認してください。

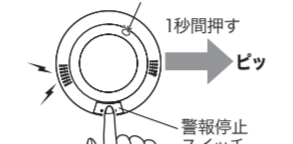
- ※緑(電源)ランプが消灯もしくは高速点滅している場合は、販売店に連絡してください。
- (P.8「故障かな?と思ったら」を参照ください。)
- 

- 警報機能の点検**
- ⚠ **警告**

- 点検時、決してライターなどの炎を使用しないでください。
- 警報器の破損や火災の原因になります。
- 点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。
- 転倒してけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

- マイコンメーターが作動した場合は、所定の復帰操作を行ってください。その他の外部機器が作動した場合は、外部機器の復帰操作を確認していただき、復帰操作を行ってください。

- ①警報停止スイッチを約1秒間押すと、「ピッ」と開始音が鳴り、緑(電源)ランプが点滅します。
- 

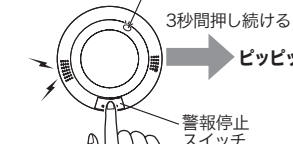
- ②以下のように作動することを確認してください。

音声内容	ランプ		有電圧出力(12V)
	緑(電源)	赤(ガス警報)	
「正常です」	点灯	点灯	OFF(6V)

- 過去約10日以内に警報が作動した場合のみ、全ランプが点灯、1秒消灯のあと、最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。(鳴動原因表示機能によるものです。)

- ③監視状態(緑(電源)ランプ点灯)に戻ります。

警報音声の点検

- ①警報停止スイッチを押すと「ピッ」と鳴り、緑(電源)ランプが点滅を開始、そのまま3秒間押し続けてください。「ピッピッ」と開始音が鳴ります。
- 

- ②警報停止スイッチから手を離すと以下のように作動することを確認してください。

動作順	音声内容	ランプ		有電圧出力(12V)
		緑(電源)	赤(ガス警報)	
1	「ウーワーッピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」	点滅	点灯	OFF(6V)
2	「ピー」	点灯	消灯	OFF(6V)

※警報音を切り替えた場合は設定された警報音が鳴ります。

- ③監視状態(緑(電源)ランプ点灯)に戻ります。

故障かな?と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
●緑(電源)ランプが消灯している。 ●警報器が正常にもかかわらず、外部機器が鳴る。	▶ 警報器が取付ベースにしっかりとハマり込んでいるか。 ▶ 電源ブレーカーが切れていませんか。 ▶ 停電していませんか。	▶ 警報器を取付ベースにはめ込んでください。 ▶ ブレーカーを入れてください。 ▶ 停電でなければ、警報器の故障もしくは取付ベース内部の断線、誤配線などが考えられますので、販売店に連絡してください。
緑(電源)ランプが高速点滅している。	▶ 警報器の故障を知らせています。	▶ 販売店に連絡してください。(機器故障音声機能)
緑(電源)ランプがゆっくりに点滅している。	▶ 警報器の有効期限切れを知らせています。警報停止スイッチを1秒間押ししてください。	▶ 「ピッ 有効期限が切れています販売店に連絡してください」と鳴りますので、新しい警報器に交換(有償)してください。(有効期限切れ音声機能)
ガスもれの発生ではないのに、赤ランプが点滅・点灯したり、警報音が鳴る。	▶ 原因を調べてください。(P.5参照)	▶ ドアや窓を開け、しばらく換気を行ってください。ランプの点滅・点灯や警報音が止まりません。 ▶ ガス機器の点検を受けてください。(有償)
	▶ ガス機器の異常が考えられます。	▶ それらの機器も点検を受けてください。
取り付けたときや、警報停止スイッチを1秒以上押ししたときに「有効期限が切れています 販売店に連絡してください」と鳴る。	▶ 警報器の有効期限ラベルに記載の有効期限が切れていませんか。	▶ 有効期限が切れていれば、販売店に連絡してください。(P.3参照)

廃棄について

《リース契約の警報器の廃棄》

有効期限が過ぎた警報器は、販売店にて回収いたします。

《お買い上げいただいた警報器の廃棄》

お客さまにて、お住まいの市町村の廃棄物の処理法にしたがって廃棄してください。

アフターサービスについて

- この警報器は、5年間の無償保証です。
- この取扱説明書に書かれている内容を守っていた上で、警報器が正しく作動しないことが判明した場合には、無償でお取り替えいたします。
- ただし、保証書に記載されている保証の適用除外の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- 保証書に取り付け年月および販売店名の記入のないものは、無効となる場合があります。
- お取り付け時にご確認ください。
- この警報器の有効期限は、お取り付け後5年間です。
- 有効期限とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過した警報器は、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店または最寄りのガス会社までご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎたときは、販売店または最寄りのガス会社までご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。販売店または最寄りのガス会社までご連絡ください。
- 引越しをされるときは、販売店または最寄りのガス会社までご連絡ください。
- 他の地区に引越されたときは、最寄りのガス事業者に連絡を取り、ガス種に適合していることを確認してください。

仕様

項目	仕様
対象ガス	都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス用)
検知方式	半導体式
ガス警報表示・発報方式	*爆発下限界濃度の1/4の都市ガスに対し60秒以内に警報 赤(ガス警報)ランプ点灯 音声合成警報音
都市ガスガス注意報表示・発報方式	作動条件 ガス警報濃度以下の都市ガスに対し注意報 赤(ガス警報)ランプ点滅 発報音無し
外部出力信号*	有電圧出力 3段階有電圧2線式 (監視時DC6V、電源OFF時・故障診断時OV、ガス警報時DC12V)
一般財団法人日本ガス機器検査協会(JIA)都市ガス用ガス警報器検査規程認証合格品	
警報音量	70dB(A)/m以上
電源	AC100V±10V 50/60Hz
消費電力	監視時 約0.7W、警報時 約1.3W
付属機能	通電初期警報防止タイマー付、故障診断機能、有効期限お知らせ機能
使用温度範囲	-10℃～+50℃(結露しないこと)
寸法・質量	直径120×高さ25.5mm(突起部を除く)、約135g
取付方法	取付ベース(別売品)、回転引掛式
付属品	取扱説明書(保証書付)(本書)×1、施工説明書×1

*爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発範囲といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

★マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。

memo

memo